

“筋トレ×たんぱく質”という強みを活かし、 第一志望企業に内定

体育会ボディビル部に所属し、日々ジムで筋トレに励むとともに、プロテインなどたんぱく質摂取を意識した食生活を行う中で、卒業後は食品メーカーへの就職を志望するようになりました。ただ、3年次の夏に1社インターンシップに参加した程度で、秋には学生ボディビル選手権に出場し、関東大会8位、全国大会9位になるなど相変わらず筋トレ三昧の日々でした。しかし、年が明けると焦りが出始め、1月末にキャリアセンターに出向いてアドバイスを受けて、まずはエントリーシートのブラッシュアップとSPI※対策に着手。キャリアセンターに自己PR文などを持ち込んで添削してもらおうという流れを4回繰り返し、なんとか企業に提出できる水準に上げることができました。

いよいよ迎えた就活解禁日(3/1)には、食肉メーカーやプロテイン製品を手がける食品メーカー約20社にエントリー。ただ、食品1本で大丈夫かという不安も出てきて、再びキャリアセンターに相談しました。そうすると「筋トレやたんぱく質というあなたの個性と食肉業界との整合性は高いので自信を持っていい」と言ってもらえ、迷いも吹っ切れました。実際、13社で書類選考を通過して面接に進み、4月中旬には1社から内定をいただきました。このおかげで、本命を含む数社に絞った対策ができるようになり、最終的に第一志望の日本ハムから内定をいただきました。入社後は、たんぱく質不足が指摘される日本人の食生活改善に貢献できる商品開発に携わりたいと思っています。

※多くの企業の採用選考で利用されている適性検査

田久保さんの就職活動アドバイス

- 複数の方に添削してもらい、エントリーシートの精度を高める
- 自分の個性にマッチした業界を選び、アピール力を向上させる
- 1社内定を取れば、自信になり本命の企業に集中できる



経済学部
生活環境経済学科4年
田久保 龍さん
東京・府中高校出身